

# 普通期水稲病害虫防除情報

令和3年8月18日

- 1 いもち病とカメムシ主体の同時防除（トビイロウンカ、いもち病、紋枯病等）  
※8月10日以降の大雨，日照不足により穂いもち病の発生が予想されます。  
※今年のカメムシ類の発生量は，平年に比べ多いです。

防除時期	出穂期前後（※品種や田植え時期等により、異なります。）	
農防 薬除	液剤	ダブルカットバリダフロアブル+トレボンEW（穂揃期まで）
	粉剤	ダブルカットバリダトレボン粉剤 3DL（穂揃期まで）又は ノンブラストレバリダ粉剤 DL

## 2 トビイロウンカ・コブノメイガ同時防除

※今年，ウンカ類やコブノメイガの飛来が平年に比べ少ないです。

長期残効箱施薬剤（スクラム，防人，フェルラセキロン等）を使用していない場合のみ

防除時期	9月3日（金）～9月10日（金）	
農防 薬除	液剤	トレボンEW 又は MR.ジョーカーEW
	粉剤	トレボン粉剤 DL 又は MR.ジョーカー粉剤 DL
	粒剤	パダンバッサ粒剤 又は アロードパダン粒剤（粒剤は5日程度前に散布）

※飼料用米・WCS用稲については，使用農薬に制限がある場合がありますので，確認後に使用ください。

【問い合わせ先】JAあいら 経済部 ☎43—7310 またはお近くの営農センターまで